

au 災害対策アカウントサービス利用規約

KDDI 株式会社（以下「当社」といいます）が提供する au 災害対策アカウントサービス（以下「本サービス」といいます）は、以下の au 災害対策アカウントサービス利用規約（以下「本利用規約」といいます）に従って提供します。お客様が本利用規約に同意されない場合、本サービスをご利用いただくことはできません。ご利用の前に、必ず本利用規約をご確認ください。

第 1 条（適用）

1. 本利用規約は、お客様による本サービスの利用の全てに適用されます。お客様が本サービスを利用するためには、本利用規約を遵守して頂くものとします。
2. お客様が本利用規約に同意した時点をもって、お客様と当社との間で本サービスのご利用に係る契約（以下「本サービス利用契約」といいます）が成立するものとします。
3. 当社は、本利用規約の内容を変更できるものとします。この場合、本サービスの提供条件は、変更後の本利用規約によります。なお、当社は、変更後の本利用規約およびその効力発生時期を、本サービスに係るメッセージアカウント（以下「本アカウント」といいます）内または所定の Web サイトにおいて周知するものとし、変更後の本利用規約は、当該効力発生時期が到来した時点で効力を生じるものとします。
4. 当社は、本サービスの運営業務の一部を業務委託先に委託することができます。

第 2 条（本サービスの内容）

1. 本サービスは、当社が提供する「+メッセージサービス」（以下「+メッセージサービス」といいます）または当社が指定する RCS（以下「RCS」といいます）の利用契約を締結し、公式アカウントを利用開始されたお客様に対し、以下の機能を提供するサービスです。

情報提供機能

災害が発生した際に通信事業者が提供する災害掲示板に関する情報、公的機関が発表する災害情報、お客様の登録した地域の緊急速報に関する情報等（以下、併せて「災害情報等」といいます）を以下の方法で提供する機能。

- ① +メッセージサービスまたは RCS を利用するためのアプリ（以下、併せて「本アプリ」といいます）上に掲載する方法。
 - ②お客様の対応端末にインストールされたクライアントソフトウェアにより表示されるプッシュ通知により送信する方法
2. 前項で定める災害情報等の掲載および通知は、お客様の当社対応端末の電源、電波等の状況により掲載、送信が出来ない場合や遅延する場合があります。
 3. 当社は、お客様に対する事前の通知または承諾を得ることなく、本サービスの全部または一部を変更し、その提供を中止し、または廃止出来るものとします。

第 3 条（本サービスの利用条件）

1. お客様が本サービスを利用するためには、+メッセージサービスまたは RCS の利用契約を締結し、本アプリで au 災害対策の公式アカウントの利用に同意していただく必要があります。
2. 本サービスの提供を受けるために必要な当社が定める対応端末（以下「当社対応端末」という）

および通信回線その他の通信環境等の準備および維持（ウィルス感染の防止対策等、セキュリティ対策を含みます）は、お客様の費用と責任において行うものとします。

3. 本サービスは、日本に在住する個人または日本に所在する法人のお客様のみがご利用いただけます。海外に在住する個人または海外に所在する法人のお客様は本サービスを利用することができません。

第4条（利用料）

本サービスご利用にあたっては、入会金または会費その他のご利用料金はかかりません。ただし、本サービスのご利用にかかる通信料等は、お客様のご負担となります。

第5条（個人情報の取扱）

当社は、本サービスの提供にあたり取得した個人情報について、当社が別に公表するプライバシーポリシーに従って適切に取り扱うものとします。

また、本サービスの提供および当社からの前項の情報提供機能に係るアンケートの実施等の目的のために利用します。

第6条（知的財産）

本サービスに係る著作権等を含む知的財産権、その他一切の権利は当社または正当な権限を有する第三者に帰属します。なお、本利用規約によるお客様への本サービスの利用許諾はお客様に対する権利移転等を意味するものではありません。

第7条（禁止事項）

お客様は、本サービスのご利用にあたり、以下の各号に該当する行為をしてはなりません。

- (1) 違法行為、公序良俗に反する行為または不正の目的をもって利用する行為
- (2) 虚偽、不正確な情報、わいせつな表現を入力する行為
- (3) 当社グループその他第三者等の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他 の権利または利益を侵害する行為、および侵害するおそれのある行為
- (4) 他のお客様による本サービスの利用を妨害する行為
- (5) 当社グループの営業活動を妨害する行為、または妨害するおそれのある行為
- (6) 本アプリについて、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等、または その他ソースコード、構造、アイディア等を解析するような行為
- (7) 本アプリを複製、改変、翻案等し、または他のソフトウェアと結合等する行為
- (8) 本利用規約に基づく本サービスの利用権を第三者に再許諾、譲渡、移転し、またはその他の 方法で処分する行為
- (9) 本サービスに付されている著作権表示およびその他の権利表示を除去または変更する行為
- (10) 第三者が前各号の行為を行うことを助長する行為
- (11) その他、当社が不適切と判断する行為

第8条（本サービス利用契約の終了等について）

1. お客様は、当社所定の方法により、+メッセージサービスまたはRCSの公式アカウントの利用を停止することにより、本サービス利用契約を解除して、本サービスの利用を終了することができます。

2. 前項に定める場合のほか、お客様と当社の間の+メッセージサービスまたはRCSの利用契約が終

了した場合、当該利用契約が終了した時点で本サービス利用契約も終了するものとします。

3. お客様が前条各号の定めに違反する行為をした場合、その他本利用規約の定めに違反する場合には、当社は、お客様に本サービスの全部または一部の利用を停止し、または本サービスの利用契約を解除することができます。
4. 当社は、事由の如何を問わず本サービス利用契約が終了した場合、お客様が本サービスを利用して保存した情報、お客様の本サービスご利用に係る情報等をすべて消去することができるものとします。

第 9 条(免責事項)

1. お客様は、本サービスをお客様の責任で利用するものとし、当社は、本サービスおよび災害情報等の内容およびその利用の結果について、その完全性、正確性、安全性、目的適合性または有用性等につき、何ら保証するものではありません。
2. 当社は、本サービスの利用にあたり、当社が提供する機能に中断、中止、その他の障害が生じないことを保証せず、これらの障害が生じても、当社は一切責任を負いません。
3. 本サービスの利用にあたり、当社の責に帰すべき事由によりお客様が損害を被った場合、当社は、お客様が契約している当社所定のインターネット接続サービスの月額使用料を上限として、当該損害を賠償するものとします。ただし、当社の故意または重大な過失に基づく損害については、当該上限を適用しないものとします。

第 10 条（準拠法および管轄裁判所）

1. 本利用規約は、日本法に従って解釈・適用されるものとします。
2. 本サービスに関し当社とお客様との間で紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

本規約は、令和7年5月20日から適用いたします。